

府民公開講座

平成25年度 大放技・大臨技 合同フォーラム

年齢をとったら気になる脳血管の病気と検査

日時：平成26年1月18日(土)
14:00~16:45(受付13:30から)

場所：大阪府医師協同組合会館 本部ビル 8階 大ホール
(大阪市営地下鉄 谷町六丁目駅③番出口下車)

参加費：無料

定員：200名(先着)



主催：公益社団法人 大阪府放射線技師会 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
後援：大阪府・大阪市

プログラム

開会の挨拶 14:00 ～

公益社団法人大阪府放射線技師会 会長 牧島 展海

教育講演 14:10 ～

司会 東大阪市立総合病院 嘉味田 浩輝
大阪市立大学医学部附属病院 安保 浩二

教育講演Ⅰ

「物忘れ」の原因を診る検査 ～機能画像で認知症の早期発見～」

市立岸和田市民病院 中央放射線部 澁谷 孝行 氏

教育講演Ⅱ

「血管も年をとります、お肌と同じように血管もケアを」

市立岸和田市民病院 中央検査部 六尾 哲 氏

休憩

特別講演 15:40 ～

司会 公益社団法人大阪府臨床検査技師会 会長 牧島 展海

「脳血管性認知症 — 鑑別から予防に向けて — 」

ベルランド総合病院 神経内科部長 西谷 信之 先生

閉会の挨拶 16:40 ～

公益社団法人大阪府臨床検査技師会 会長 運天 政五郎

***** お知らせ *****

8階のトイレは、女性専用とさせていただきます。男性は6・7階のトイレをご使用ください。

特別講演

「脳血管性認知症 ― 鑑別から予防に向けて ―」

ベルランド総合病院 神経内科部長 西谷 信之 先生

ご略歴：

日本神経学会：専門医・指導医、評議員

日本認知症学会：専門医・指導医

日本内科学会：認定医

日本臨床神経生理学会：脳波認定医、評議員

日本生体磁気学会：評議員

京都大学高次脳機能総合研究センター 非常勤講師

京都大学臨床神経学（神経内科）臨床教授

【 MEMO 】

「物忘れ」の原因を診る検査 ～機能画像で認知症の早期発見～

市立岸和田市民病院 中央放射線部 澁谷 孝行

認知症は 65 歳以上の約 15%でおこり、年々患者数も上昇傾向にある。また、「治す」ための治療は確立しておらず、「進行を遅らせる」ための治療が主に行われている。そのため、病気を早期発見することが生活の質を維持するためには重要となる。

認知症を検査する方法はいろいろとあるが、画像診断分野においては CT、MRI と核医学検査が主に行われている。CT や MRI 検査は所有している施設が多く認知度も高いが、核医学検査は所有している施設数が少なく認知度もそれほど高くない。しかし、認知症疾患治療ガイドライン 2010 の中で認知症の画像診断は MRI、核医学検査を実施することを勧めている。今回は、その中の 1 つである核医学検査について詳しく説明したい。

核医学検査は、CT や MRI 検査のように脳のかたち(形態)を画像化するのではなく、脳の血流や代謝の状態がどの程度なのかという「機能」を画像化する検査である。実際に MRI 検査における認知症診断では、海馬(かいば)という部分の大きさの変化を評価するのに対して、核医学検査では、血流や糖代謝の低下がどの程度あるのかを評価して診断を行う。また、核医学検査は「放射性医薬品」という放射線をだす薬剤を体内に投与して検査を行う。福島原発事故以降、放射線に良いイメージを持っていない皆様にとって、「体内に放射線を投与する」という行為は大きな不安になるかもしれない。しかし、決して「危険」を伴うものではなく「安全」で「有益」であることを示したい。さらに、認知症診断に使用される放射性医薬品はいくつかあり、その薬剤ごとに検査方法が異なっている。それぞれの内容について簡単に説明したいと考えている。

最後に、核医学分野は認知症の早期発見にむけて、新薬の開発などの研究が進められている。それらの一部を紹介し、より早期に発見できる可能性を情報提供したい。

【 MEMO 】

「血管も年をとります、お肌と同じように血管もケアを」

市立岸和田市民病院 中央検査部 六尾 哲

【血管とは？】

血管とは、血液を身体各部に送るための通路となる管のことです。体中いたるところにある各細胞は、栄養素と酸素がないと維持できません。血管は、それらの細胞に酸素や栄養分を送り込み、水分や老廃物などを運ぶ役割をしています。大人1人の血管をすべてつなげると、約9万キロメートル（約地球2周半）になるといわれ、血液は1分間で体中を1周できるほど早いスピードで流れています。血管は大きく分けると、動脈、静脈、毛細血管の三種類になります。簡単に説明します

・動脈 → 壁は強い圧力にも耐え得るようにする為に、内側から内膜→中膜→外膜と三層になっています。太い動脈は特に弾性線維が多く、心臓からの高低のある血圧を一定に保つ働きをします。また、やや細めの動脈は平滑筋細胞が多く、血液の流れを一定に保つように働きます。

・静脈 → 毛細血管からの二酸化炭素や不要物質を含んだ血液を、心臓に運ぶ働きをします。

・毛細血管 → 血管壁は、内側から血管内皮細胞、基底膜、支持細胞でできています。この血管内皮細胞にはところどころ穴が開いています。そこで酸素や栄養分をまわりの組織に渡し、不要になった二酸化炭素やほかの物質を受取って静脈へ送るといった働きをします。

【血管年齢とは？】

血管年齢とは実年齢と比べてどれだけ血管が老化しているかを知る目安で、弾力を目安に血管の状態を年齢で表したものです。脳卒中・心臓病にかかる可能性や老化の度合いなどを知る尺度となります。血管の硬化は加齢に伴って起こりますが、これ以外に食生活の偏りや運動不足が原因で血管内にコレステロールがたまり、血流が悪くなることでも起こります。

【血管年齢を知るためには？】

血管年齢は、日常生活のチェックリストである程度は出す事ができます。しかし自己チェックなので、正確な血管年齢を知るには事はできません。

血管年齢を知る為に、病院ではどのような検査をしているのでしょうか？血管エコー検査・血圧脈波検査などを行って血管年齢を測定します。

詳細は講演にて説明します。

【血管年齢の検査・・・？】

血管年齢の検査は痛いのか？時間はどれくらいかかるのか？費用は高くないのか？と心配される方も多いかもしれません。

血管年齢の検査は、痛みは伴わず、時間は長くて15分程度、費用も保険適応なので負担は安価です。そういった意味で、血管年齢の検査は気軽に受けられる検査と言えます。

【どの科を受診したらいいのか？】

病院には色々な診療科があります。ではこの血管年齢の検査はどの科を受診すれば検査してもらえるのでしょうか？

原則はどの科でも検査を施行することはできます。しかし血管の事ですので、循環器内科や代謝内分泌科などがよろしいかと思えます。

【血管年齢を測定したら？】

「病院で血管年齢を検査したら実年齢よりも20歳も高かった！」そんな結果が出たらさぞかしショックでしょう。しかし、悲観することはありません。お肌も手入れをすれば綺麗になるように、血管年齢も日常生活を改善すれば若返りが十分可能です。

しかし、血管年齢が高いまま放置してしまうと脳卒中や心臓病など、取り返しのつかない病気になる可能性があります。これらの病気の背後には動脈硬化が存在します。血管を若返らすのには、動脈硬化の原因を取り除く事が血管年齢を改善させる最良の道なのです。

【 MEMO 】

公益社団法人 大阪府放射線技師会

〒543-0018 大阪市天王寺区空清町 8-33 大阪府医師協同組合東館5階

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

〒543-0018 大阪市天王寺区空清町 8-33 大阪府医師協同組合東館4階